【基本情報】

従業員等の男女比率	8：2
従業員等の平均年齢	42.9
拠点	本社：東京/全国に支店・営業所・工場

※2025年6月時点

【健康経営戦略マップ】

作成年：2026年4月

健康投資

- 年2回の定期健康診断
- がん検診の実施
（大腸・胃・子宮（・乳房））
- 二次健診費用会社負担
- 特定保健指導の実施
- インフルエンザ予防接種
- ストレスチェック
- 教育/研修
生産性向上（睡眠・運動等）・育児・介護・女性の健康・タバコの害・メンタルヘルス（セルフケア）
- 福利厚生サービス（ﾍﾞﾈﾌｨｯﾄ・ｽﾃｰｼｮﾝ）の導入
（メンタル・育児・介護・女性・運動/健康に関するE-ラーニングサービスの充実　等）
- 情報提供・制度周知（社内報・HP等）
- 各種相談窓口の設置

健康投資の効果

健康投資施策の取組み状況に関する指標	従業員等の意識変容・行動変容に関する指標	健康関連の最終的な目標指標
受診・実施・受講率	・二次検査受診率 ・スコアリングレポート（有所見項目） ・問診票回答内容	長期傷病者率低下（メンタル含む） スコアリングレポート改善 問診票回答内容改善
利用率・アクセス数	E-ラーニング受講率 施策実施後のアンケート ストレスチェック回答内容	生産性向上（プレゼンティーズム改善）他、ストレスチェック集計結果改善 喫煙率低下

健康風土の醸成

健康経営の浸透状況	方針実現のための体制・環境	サポート、組織的支援（POS）、WSC等
施策実施後のアンケート ストレスチェック追加設問	経営トップ・安全衛生委員会・産業医	上司・同僚からのサポート（ストレスチェック）

従業員の健康課題

・睡眠・肥満（脂質）・喫煙・運動

目標年：2034年

KGI	健康経営の目標	健康経営の推進方針	経営方針
・ストレスチェック後サーベイで算出するWell-beingスコア向上 目標：4点中3点以上 ・健康診断での有所見者率（要精密・要医療者率）低下 目標：25%以下	・従業員のWell-beingの向上 ・従業員の身体の健康状態向上	・社員の安全と心身の健康の維持・増進に向けた取組みを積極的に推進し、健康的な職場環境の醸成に努める事で、生産性を上げる ・従業員に長く健康的に働いてもらうために、「健康への意識の醸成」「健康的で働きやすい職場環境の構築」「社員の健康被害の防止できる職場環境」「健康を損ねても働ける環境」の構築をしていく	「社員一人ひとりの自己の成長と企業の安定、発展をはかる」 「人間尊重の経営」

社会的価値

・健康的で安心できる職場環境、心身ともに健康・幸福を感じるサステナブルな会社
・社会的な問題解決に当社の寄与度を高める

企業価値

・１人１人がパフォーマンスを高め成長に繋げる企業
・社員のWell−Being向上による業績アップ